

アクセス方法  
 <黒岳ロープウェイのアセス>  
 (車) 旭川紋別自動車道 上川層雲峡10より車で約40分  
 (バス) JR上川駅から道北バスで約30分



黒岳山頂から、さらに30分ほど下ったところに、一軒の山小屋が建っています。大正12年に建てられた黒岳石室。その名の通り、厳しい風雪にも耐えてきた石造りの小屋です。登山者が自分で薪や食料を持ち込んで過す茶泊まりのみです。秋は特に、紅葉目当ての多くの登山客で賑わいます。6月から9月の間は管理人が常駐しており、大雪山系を縦走する登山者の重要な拠点となっています。

### 山岳ガイドを目指して

旅の見どころ 3



### 黒岳石室

旅の見どころ 7



# 小さな旅

～こころのふるさとにふれる旅～

ユブック vol.23

シリーズ 山の歌 秋  
 北海道 大雪山系黒岳

201年 10月23日(日)放送



シリーズ山の歌 秋。  
 今回は、北海道の中央にそびえる大雪山系、その玄関口といわれる黒岳を目指す。ロープウェイとリフトで7合目まで登る事が出来るため、幅広い年代の登山客に親しまれている。山頂から見渡す峰々は、今、錦の絨毯のように色づいている。移りゆく季節に彩られる黒岳の旅。

旅の見どころ 1  
**カムイミントラ**  
 北海道の中央に位置する大雪山系は、日本で最も早く紅葉を楽しむ山として知られています。9月下旬、黒岳の山頂からは、どこまでも庭園のように広がる美しい草紅葉を見ることができます。ハイマツの緑、クロマメノキの赤、ウラジロナカマドの橙などが、錦の絨毯のような美しいコントラストを描きます。アイヌ語で「カムイミントラ」、「神の遊ぶ庭」と呼ばれている大雪の姿です。その雄大な景色は、多くの人たちを惹きつけています。